

(技術対策に関すること)

担当：農業技術課広域普及指導センター 田尻

電話：(直通) 076-429-5042

(生産振興に関すること)

担当：農産食品課農産食糧係 林

電話：(直通) 076-444-3283 (内線) 3904

担当：農産食品課園芸振興係 今井

電話：(直通) 076-444-3284 (内線) 3906

令和元年 8月13日

## 台風第10号の接近と高温に伴う農作物等の管理の徹底について

台風第10号は8月15日から16日頃に本県に接近すると予報されており、強風やフェーン等による農作物等への被害が懸念されます。

このため、別添のとおり、農業者や関係機関等へ注意を呼びかけましたので、お知らせします。

### (主な内容)

#### 1 水稻

- (1) フェーンが予想される場合は、事前に入水する。
- (2) 「コシヒカリ」等の中生や晩生品種では、出穂後20日間の湛水管理を徹底する。

#### 2 大豆・ハトムギ

- (1) 土壌の乾き具合に応じて畦間かん水を行う。
- (2) 額縁排水溝や排水口の点検、手直しを行い、ほ場の排水に努める。

#### 3 園芸作物

- (1) 収穫を迎えているナシ等の果実は熟度に留意し、切花等は収穫時期に留意して速やかに収穫を行う。
- (2) 防風網、果樹棚、支柱及びフラワーネット、マルチフィルム等の点検・補強を行う。

#### 4 家畜

送風や細霧等により家畜の体感温度の低下を図るとともに、新鮮な水(冷水)を十分に給与する。

#### 5 農業施設

ハウス・畜舎等の点検・補強を行う。また、ビニール等の資材が飛散しないように努める。

※ 農作業にあたっては、高温に留意するとともに、風雨等の気象情報を十分に確認し、安全確保に努める。

令和元年8月13日

農協中央会	御中
全農富山県本部	御中
県農業共済組合	御中
各農林振興センター	御中
農林水産総合技術センター	御中

富山県農林水産部

## 台風第10号の接近と高温に伴う農作物等の管理の徹底について

気象庁の台風情報によると、超大型の台風第10号は、8月15日から16日頃に本県に接近すると予報されています。また、週間天気予報では、13日から19日までの間、最高気温・最低気温はともに平年より高く、かなり高い日があることが予想されています。

強風やフェーン等による農作物等への被害が懸念されますので、今後の台風情報等に十分注意のうえ、次の管理対策が徹底されるよう指導願います。

### 1 水稲

- (1) フェーンが予想される場合は、事前に入水する。
- (2) 「コシヒカリ」等の中生や晩生品種では、出穂後20日間の湛水管理を徹底する。

### 2 大豆・ハトムギ

- (1) 土壌の乾き具合に応じて畦間かん水を行う。
- (2) 大豆では、強風等により葉の損傷が予想される場合には、その直前または直後に葉焼病の発生を防ぐため、速やかに殺菌剤を散布する。
- (3) 額縁排水溝や排水口の点検、手直しを行い、ほ場の排水に努める。

### 3 園芸作物

- (1) 収穫を迎えている果実は熟度に留意し、切花等は収穫時期に留意して速やかに収穫を行う。
- (2) 防風網、果樹棚、支柱及びフラワーネット、マルチフィルム等の点検・補強を行う。
- (3) 白ねぎは、倒伏を防ぐため、朝夕の涼しい時間帯に土寄せを行う。また、倒伏がみられた場合には、速やかに株を引き起こし、株元に土を寄せる。
- (4) 作物が損傷した場合には、速やかに殺菌剤の散布や保護剤の塗布を行う。
- (5) フェーンが予想される場合、定植後のキャベツやブロッコリー等は、畦間かん水を行い活着を促進する。また、にんじんの出芽前、及び出芽始めのほ場では、完全にほ場が乾かないように必ず散水やかん水を行う。
- (6) ほ場には、長時間雨水が停滞しないように、排水溝の点検や手直しを行う。

### 4 家畜

送風や細霧等により家畜の体感温度の低下を図るとともに、新鮮な水（冷水）を十分に給与する。

## 5 農業施設

ハウス・畜舎等の点検・補強を行う。また、ビニール等の資材が飛散しないように努める。

※ 農作業にあたっては、高温に留意するとともに、風雨等の気象情報を十分に確認し、安全確保に努める。

### 【事務担当】

農業技術課	研究・普及振興班	(076)444-3277
	広域普及指導センター	(076)429-5042
農産食品課	農産食糧係	(076)444-3283
	園芸振興係	(076)444-3284

【参考】

■令和元年 台風第10号に関する情報 第64号

令和元年 8月13日05時00分 気象庁予報部発表

(見出し)

超大型の台風第10号は、14日から15日にかけて暴風域を伴って強い勢力で西日本に接近、上陸するおそれがあります。西日本から東日本の太平洋側では、13日から大しけとなり、14日から15日にかけて猛烈な風が吹き、猛烈なしけとなる所があるでしょう。暴風や高波、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒し、落雷や竜巻などの激しい突風に注意してください。

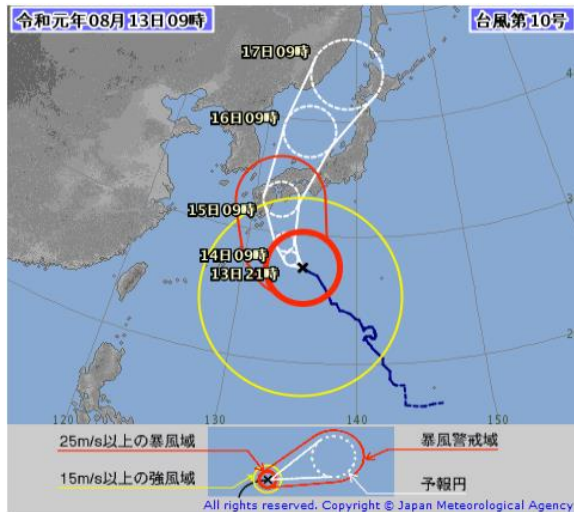
(本文)

[気象状況と予想]

超大型の台風第10号は、13日3時には日本の南にあって、1時間におよそ15キロの速さで北西へ進んでいます。中心の気圧は965ヘクトパスカル、最大風速は30メートル、最大瞬間風速は45メートルで中心から半径330キロ以内では風速25メートル以上の暴風となっています。

台風は、13日は日本の南を発達しながら北西へ進んで強い勢力となり、その後は進路を北よりに変えながら、14日から15日にかけて暴風域を伴って強い勢力で西日本に接近、上陸するおそれがあります。

■台風第10号の進路予報(令和元年08月13日09時50分 気象庁発表)



■富山県の週間天気予報 (令和元年8月13日5時)

8月13日5時 富山県の週間天気予報

日付	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	
富山県	晴のち時々曇	晴のち時々曇	曇一時雨	曇一時雨	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴	
府県天気予報へ								
降水確率(%)	-/0/20/20	0/10/10/10	50	50	30	30	30	
信頼度	/	/	C	C	C	B	C	
富山	最高(°C)	35	36	37 (33~38)	33 (30~37)	36 (33~38)	35 (32~38)	33 (30~37)
	最低(°C)	/	27	28 (27~29)	27 (25~29)	28 (26~29)	26 (25~28)	26 (24~28)
平年値	降水量の合計		最高最低気温					
富山	平年並 12 - 43mm		最低気温 23.0 °C		最高気温 31.0 °C			

北陸地方週間天気予報

令和元年8月12日16時35分 新潟地方気象台発表

予報期間 8月13日から8月19日まで

向こう一週間は、期間のはじめは高気圧に覆われて晴れますが、その後は湿った空気の影響で雲が広がりがやすく、台風第10号の影響で雨の降る日があるでしょう。

なお、15日から16日頃は台風第10号の進路等によっては大荒れとなるおそれがあります。

最高気温・最低気温はともに、平年より高く、かなり高い日が多いでしょう。気温の高い日が続くため、熱中症など健康管理に注意してください。降水量は、平年並か平年より多い見込みです。